

医療連携室から

入院に関する総合相談窓口業務をはじめ、入退院の調整や相談援助などの医療福祉相談業務、地域福祉機関との連携業務をおこなっています。お気軽にお尋ねください。

相談窓口 1階 医療連携室 受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
TEL 03-6880-1755 FAX 03-6880-1756



KotoGourmet

江東グルメ



からあげ工房
大ちゃんからあげ
TEL 03-3681-3039
〒136-0072
東京都江東区大島1-33-16

営業時間
11:00～22:00
※日曜も営業



今回は都営地下鉄新宿線「西大島駅」から徒歩約2分、当院からも徒歩7分という近さにある「からあげ工房大ちゃんからあげ」をご紹介します。とにかくボリュームがすごく、コストパフォーマンスは最高です。トッピングのバリエーションも豊富で、その日の気分に合わせていろいろお試しください。
店内での食事だけでなく、お弁当あり唐揚げのテイクアウトもありで食べ盛りの学生から晩御飯のメニューに悩む主婦の方まで満足なこと間違いなにかと思います。ぜひ一度ご賞味ください。



交通のご案内 西大島駅(都営新宿線)徒歩8分
都営バス 大島1丁目・北砂3丁目から徒歩3分



一般社団法人 巨樹の会
江東リハビリテーション病院

TEL 03-6880-1555

〒136-0073 東京都江東区北砂2丁目15-15
FAX 03-6880-1556



KOTORIDAYORI
江東リハビリテーション病院
ことうりは 便り
KOTO REHA NEWSLETTER

CONTENTS

- 新年のご挨拶 行事食
- 年間活動報告 アメリカ研修報告
- 院内イベント 医療連携室から
- ことうりレーコラム 江東グルメ

副院長
稲葉 茂樹



院長
梅北 信孝



副院長
柵瀬 信太郎



事務長代行
山名 伸



看護部長
三澤 幸代

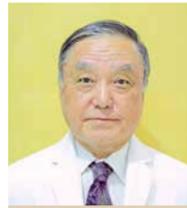


リハビリテーション科係長
畠田 将行



作者：医療連携室 木村亜美

新年のご挨拶



院長
うめきた のぶたか
梅北 信孝

明けましておめでとうございます。昨年は、令和への改元に伴い行事も多く、また大雨による災害に苦しんだ1年でもありました。当院も、いろいろなことが起こりましたが、やはり206床から300床への増床が最も大変なことでした。幸い、医療機関の方々からの紹介も多くいただき、職員の努力もあり順調に運営できました。かつてない超高齢化社会の到来を迎え、人生100年時代と言われる中、回復期リハビリテーションの重要性は増えています。急性期病院で治療された後、住みなれた街で最後まで楽しく、明るく過ごせるよう、かかりつけ医、行政、介護福祉の皆様と緊密な連携をとりながら、地域包括ケアの達成を目指し、全力を尽くします。当院のリハビリテーションスタッフは、非常に若く、熱心に精力的にリハビリテーションに取り組んでおります。質の高い医療が提供できるように、今後も努力してまいります。本年もよろしくお願ひいたします。



看護部長
みさわ さちよ
三澤 幸代

新年あけましておめでとうございます。看護部の理念「確かな知識と技術、豊かな感性」のもと、患者さんが安全で安心して療養生活が送れる環境作り、患者さん一人ひとりのニーズに応じた看護が提供できるよう日々努力を重ねております。患者さんの退院後の生活を見据え、入院当初から、患者さんやご家族の方と話し合いを行い、「必要な日常生活動作の獲得」に向けてリハビリテーション科と一体となり看護を行ってまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



事務長代行
やまな しん
山名 伸

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。昨年は念願の94床増床（5月-44床、6月-50床）することができ、206床から300床にすることができました。これもひとえに医師・看護部を中心とした全職員の協力があつたから成しえた事だと思っております。増床時の大きな時期を乗り越え、職員の皆さんには心より感謝しています。本年は当院が更に地域の方々へ貢献できる病院になるよう、サポートしていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。



リハビリテーション科 係長
はただ まさゆき
畠田 将行

新年あけましておめでとうございます。昨年は当院の病床数が206床から300床と増え、より多くの患者さんのお引き受けができるようになり、職員一同、猪突猛進で駆け抜けて参りました。非常に苦勞の多い年ではありましたが、お一人でも多くの患者さんが住み慣れたご自宅に戻れるよう支援をさせて頂き、928名の方がご自宅に戻られました。今年はもっと多くの患者さんのご自宅への退院を支援させて頂くのがまずもっての目標です。さて、今年の干支は子で新しい運気のサイクルの始まりとされています。植物で例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、当院も成長に向かって力を蓄えていく年にしていきたいと思ひます。また今年は退院後の患者さんの支援の一環として訪問リハビリテーションを開設する予定としています。新たなチャレンジに向かって今年も頑張つて参ります。皆様の変わらぬご支援とご指導を賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。



学術及び社会活動報告

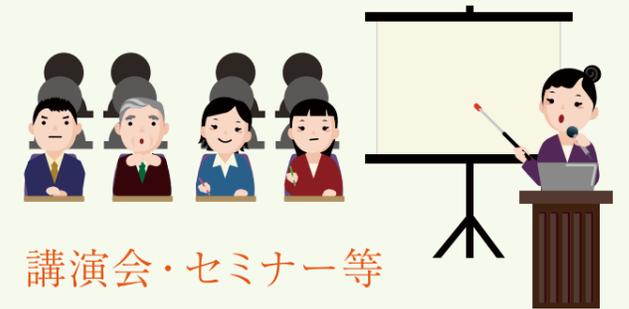
昨年1年間に行いました学術及び社会活動をご報告致します。

学会発表

- 02/22 回復期リハビリテーション病棟協会第33回研究大会
左右の被殻出血患者2症例の症状と介入の比較
理学療法士/尾科 洋輔
- 02/21-22 回復期リハビリテーション病棟協会第34回研究大会
健常成人に対する簡易的立方骨サポートが
歩行速度に与える影響
理学療法士/上海 隆志
- 05/11-12 第6回 日本臨床作業療法学会
「今は出来ない」から「出来るかも」
～課題志向型アプローチにより行動変容を
認め、調理動作が可能となった事例～
作業療法士/市村 悠太
- 05/11-12 第6回 日本臨床作業療法学会
基節骨骨折に対するスプリント療法の経験
～家事動作の獲得を目指して～
作業療法士/松本 康伸
- 07/07 第16回 東京都作業療法学会
橋出血を呈し四肢麻痺を呈した症例
～MTDLPを導入し入浴動作獲得へ～
作業療法士/杉谷 翔
- 07/07 第16回 東京都作業療法学会
在宅復帰に向け低負荷での
運動習慣の定着を図った一例
作業療法士/海野 嘉彦
- 07/07 第16回 東京都作業療法学会
脳卒中患者に対する就労支援に向けた作業療法
作業療法士/竹原 浩司郎
- 09/06-08 第53回 日本作業療法学会
脳卒中感覚障害に対する作業療法
冷凍物品を使用し知覚学習した事例
作業療法士/杉谷 翔
- 09/06-08 第53回 日本作業療法学会
身体失認、失語症を呈した症例の
ADL動作向上を図れた一例～段階に応じた
作業療法士/中村 勇貴
- 09/06-07 第25回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会
当院における脳卒中患者の
嚥下障害改善に影響を与える要因
言語聴覚士/山田 英貴
- 11/10 第13回 江東区医師会医学会
当院における摂食嚥下リハビリテーションの取り組み
言語聴覚士/三原 啓正
- 11/22-23 リハビリテーション・ケア合同研究大会2019
若年性脳卒中患者の心情に添った作業療法
～社会参加から見えてきた将来の希望～
作業療法士/池田 友理乃

地域健康教室 開催場所 江東リハビリテーション病院

- 01/29 医療保険制度について～知らなきゃ損かも!?!～
医事課/石塚 志乃
- 02/26 血圧について～健康に日常生活を送るために～
看護師/北野 弓子・井上 良
- 03/26 痛について～予防と対策～
院長/梅北 信孝
- 04/22 腰痛について～予防のためにできる事!!～
理学療法士/高木 優貴
- 05/27 便秘について～腸内環境を整えよう!!～
看護師/和田 ルミ子
- 06/25 正しい薬の飲み方～意外と知らない基本知識!!～
薬剤師/梅山 敦史
- 07/23 人はなぜ歩こうとするのか!?!～歩行訓練のわけ～
医師/加藤 正章
- 08/27 今日から使える認知症ケア
～ユマニチュードを通して～
理学療法士/松下 和樹
- 09/24 介護保険について～暮らしを支える身近な制度～
MSW/市村 智子
- 09/24 「インフルエンザ対策」～感染を防ぐポイント～
看護師/児玉 祥子・長澤 智詩華
- 11/26 「上手に食べて健康生活」
～知って得する食事のいろは～
管理栄養士/新藤 弥生
- 12/24 入浴の心得～温泉から家庭風呂まで～
医師/加藤 正章



講演会・セミナー等

- 02/17 北砂2丁目町会
上手な病院のかかり方
～いつまでも住み慣れた地域で生活するために～
理学療法士/畠田 将行
- 10/18 亀戸・大島地域合同介護予防説明会
日常生活動作に役立つ江東いきいき体操の活用法
理学療法士/畠田 将行

院内イベント

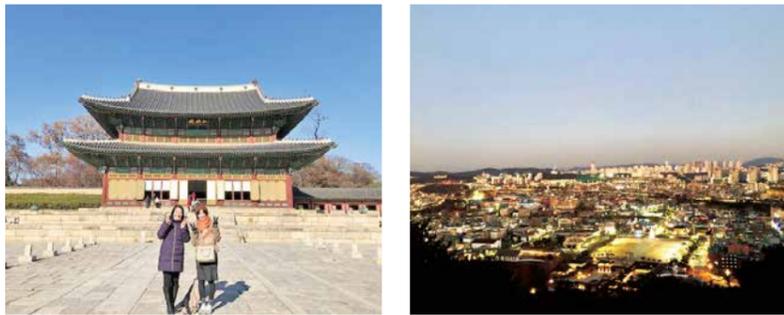
忘年会



令和元年12月4日にホテルイースト21東京にて令和最初の大忘年会を開催いたしました。今年は当院としても206床から300床へ増床した年でもありまして、日頃よりお世話になっております関係医療機関・地域・業者の方々にご参加いただき、参加者数400名以上の盛大な会となりました。

来年も患者さんに安心・安全な医療を提供できるよう職員一同精進してまいります。

院内旅行 inソウル



令和元年12月5日(木)～7日(土)の3日間、お隣の国韓国のソウルへ社員旅行に行かせていただきました。私は4年ぶりの韓国で一緒に行った井上さんは初韓国でした。出発前までは穏やかだった気温が旅行期間中の3日間ぐんと下がり、最低温度マイナス10度という寒さの中、

当院の韓国旅行アドバイザーの力を借りながら電車や地下鉄、バスなど乗り継ぎ色々なところに行ってきました。初日に訪れた世界遺産の水原華城では丘の上の展望台を目指してひたすら階段を上り日没前までに何とかたどり着き素晴らしい写真を撮ることが出来ました。頑張ったご褒美で焼肉発祥の水原で美味しい焼き肉を食べられたのも良かったです。2日目は世界遺産の昌徳宮とそこにある庭園が美しい「秘苑」にも入ることが出来ました。その他にも東大門や明洞など拙い言語を駆使しながら観光したり買い物したり食事したりと楽しい3日間を過ごすことができました。ありがとうございました。

栄養科 新藤 弥生

クリスマスコンサート



12月14日に第四砂町中学校の吹奏楽部13名によるクリスマスコンサートを開催しました。

曲目は、「となりのトトロ」「川の流れのように」「クリスマスメドレー」「アナと雪の女王」と馴染み深い曲を、一生懸命に演奏されていて、会場中がにっこりしてしまいました。あっという間の時間でした。患者さんに楽しんでいただけたら幸いです。今後も様々なイベントを開催しご案内させていただきたいと思っております。



私はアニメとジャズ、両方好きなのでアニソンをジャズ化した曲は大好きです。

鎌倉に住んでいたのがジャズクラブ「ダフネ」で大野雄二さんのライブに行くのが楽しみでした。トリオかカルテットの演奏でピアノは大野さん。

ジャズのスタンダードナンバーを演奏しているのですが、たまに気が向くとルパン三世「炎のたからもの」「ラブスコール」なんかをしっかりと演奏してくれました。

ここ数年スウェーデンのジャズバンドが日本のアニソンをジャズに編曲して演奏するCDを何枚か出しているのですが、これはかなりお勧めです。選曲もハルヒ、マクロス、イデオン、幻魔大戦、オネアミス、ぼく地球と通好み。

youtubeでplatinajazz-The Galaxy Express 999 liveで検索するとビルボード東京でのカッコいい生演奏風景が見られるのでぜひ。

KOTO RELAY COLUMN

こうとうリレー コラム



医師 千葉 昌宏

行事食
お正月食



お品書き
一月一日 ● 昼食
黒米 祝碗
金目鯛の煮付け
おせち盛り合わせ

患者様の声

- たまにはこういった物も良いわね。
- 二重丸。
- 最高です。
- みんな笑ってた。この企画が良かった。
- すごいごちそう。
- すばらしかった。
- 作った人もうまいと思ったと思う。
- 豪華なおせちいただいています。
- 特別なのでおいしかった。
- 金目鯛初めて。おいしい。
- おいしゅうございます。
- ありがとう。
- きんとん、黒豆おいしかった。



お品書き 一月二日 ● 昼食
ご飯 中華スープ 海老チリ 春雨サラダ 杏仁豆腐

患者様の声

- 美味しかったです。(意見多数)
- ありがとうございます。
- 全部食べました。
- 大変でしたね。
- エビチリ初めて。
- 綺麗。
- エビは揚げてある方がよかったな。
- 中華だね。
- お正月はすごいね。
- お金払うからいつもこうだといいな。
- デザートも美味しい。



お品書き 一月三日 ● 昼食
ちらし寿司 すまし汁 鶏肉と揚げ茄子の浸し 寿饅頭

患者様の声

- 美味しいです。(意見多数)
- ありがとうございます。
- 桜の花弁が綺麗ね。
- 考えて作ってくれて感謝しています。
- お節もいただいたし今日も感謝して食べなきゃね。
- 三が日でご馳走ですね。
- お饅頭かわいい。
- 酢飯がちょうどいい酸味でおいしい。
- とってもおいしい。
- ポーノ!
- ごちそうさま。
- 完食しました。
- これから甘いお饅頭食べられるのが嬉しい。
- 綺麗にいただきました。
- 明日もこれがいい。
- 冷たくてかたい。
- 僕が作った方がおいしい。
- 味はいいけど冷たすぎる。
- こんなにたくさん食べられない。
- 鶏肉硬い。



海外研修報告

in アメリカ



今回のアメリカ研修旅行は、5泊7日でラスベガスとグランドサークルに行かせていただきました。

アメリカで最初に開通した道路であるルート66、パワースポットとして人気のセドナ、グランドキャニオン、近年発見されて話題となり観光ツアーの予約が取りにくいアンテロープキャニオン、ナバホ族居留地内にあるモニュメント・

パレー、そしてコロラド川が造る絶景ホース・シュー・バンドを巡り、最終日はラスベガスで終日観光しました。

期間中は、自然が造る壮大な景色に終始圧倒させられ続けました。今まで写真や映像のみで見えてはいましたが、自身が実際に現地に行って感じた感覚は「感動」などといった言葉を遙かに超えるものでした。また、現地コーディネーターの方からは、アメリカ先住民の歴史や生活、アメリカの制度など多岐にわたり様々なことを教えていただき、興味の範囲が以前よりも広がりました。

このような研修に参加させていただき本当にありがとうございました。 医事課 石塚 志乃



今回、ラスベガス研修旅行を通してアメリカでは、州によって法律が違うということに驚きました。

お酒が禁止の地域があると思えば、大麻が合法とみなされている地域があることを知りました。国内でも日本と違って広いアメリカでは州によってこんなにも違いがあるということを学びました。また、アメリカの歴史についても学ぶことができました。

日本と違ってアメリカは多民族の国であり、アメリカ大陸の発見によって先住民がおいやられる時代があったことや厳しい環境下で生き抜くためにどのようにしていたかなど知ることができました。大自然が広がるアメリカの広大な大地では精神病を患う人が治療しやすいと科学的証明がされているため病院が多いということも知りました。

看護師 前村 鈴夏

